



あすなろ通信

12月
2025年
12月号
December

2025年、大変お世話になりました。2026年もよろしくお願いいたします。

今月の行事

12/1（月）～12/12（金）担任連絡会

2日（火） 外国語活動
5日（金） スケート
8日（月） カウンセリング
12日（金） 食育
17日（水） 美術活動

15日（月）～25日（木）

※登校チャレンジ期間

25日（木） 2学期終了

※1/7（水）まで冬休み



※外国語活動、食育、美術活動の様子です。



※みんなでスケートを楽しみました。



【室長コラム】 ー2学期の終わりを迎えたみなさんへー

2学期が終わろうとしています。みなさんにとって、この数か月はどんな時間だったでしょうか。新しくできるようになったことはありますか。自分の目標に、少しでも近づくことはできたでしょうか。そして、あすなろ教室の外へ踏み出すための力は、少しずつ自分の中に育ってきていますか。今年度も残すところは3学期だけです。その先には、みなさんひとりひとりに新しいステージが待っています。特に中学3年生は、これまでとは違う環境で、自分の新しい道を切り開いていくことになります。あすなろ教室に戻ることはできません。だからこそ、今のうちに外の世界で生きていくためのエネルギーと力を、しっかり蓄えておいてほしいと思います。

みなさんはとても素直です。でも、その素直さが時に少し心配になることもあります。たとえば、先日「ごみの処理の仕方」について話し合いをした時のことです。伝えられた内容に対して、「なんだかモヤモヤするな」と感じた人もいたのではないのでしょうか。言われたことに素直に取り組もうとする姿勢は、本当に素晴らしいことです。でも、違和感を抱えたまま進んでしまうと、本来ならできるはずのことまでできなくなってしまうたり、心や体が動かなくなってしまうことがあります。そうならないためにも、「なぜ?」「ん?」と感じたその瞬間に、自分の気持ちを言葉にしてみる勇氣が必要なのではないのでしょうか。疑問を口にすることは、決してわがままでも反抗でもありません。むしろ、自分を守り、全体がより良い方向へ進むための大切な判断力です。おかしいと思ったことをそのままにせず、「ここが気になります」「私はこう思います」などと丁寧な言葉で伝えることは、みなさんがこれから外の世界で生きていくうえで欠かせない“生きる力”のひとつになります。

みなさんがこれから羽ばたいていく世界では、「疑問を持つこと」「声にすること」が、きっと大きな力になります。それは、みなさんが未来を切り開くために必要な力です。やがて、あすなろ教室から外の世界へ踏み出すその日がやってきますから、3学期は、そんな“言葉の力”を身につけることも、目標のひとつにしてみてください。

私たち大人は、みなさんの言葉に最後まで耳を傾け、丁寧に返答し、全力で対応していきます。だから、安心して声に出してみてください。



「あすなろ教室」

TEL 0897-37-7474

FAX 0897-32-6822

e-mail asunaro@city.niihama.lg.jp

